

「東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」の概要

平成27年8月
内閣府政府広報室

調査対象	全国20歳以上の日本国籍を有する者 3,000人 有効回収数 1,873人（回収率62.4%）
調査時期	平成27年6月11日～6月21日（調査員による個別面接聴取）
調査目的	東京オリンピック・パラリンピック等に関する国民の意識を調査し、今後の施策の参考とする。
調査項目	東京オリンピック・パラリンピックの周知度・関心度 東京オリンピック・パラリンピック関連のボランティアに関する意識 東京オリンピック・パラリンピックの効果等に関する意識 運動・スポーツの実施状況とスポーツ振興に関する意識
調査実績	「長野オリンピックに関する世論調査」（平成8年11月調査） 「札幌オリンピックに関する世論調査」（昭和46年10月、昭和46年1月、昭和45年1月調査） 「オリンピック東京大会に関する世論調査」（昭和39年3月、昭和37年10月調査） 「体力・スポーツに関する世論調査」（平成25年1月※、平成21年9月、平成18年8月、平成16年2月、平成12年10月、平成9年10月、平成6年10月、平成3年10月、昭和63年10月、昭和60年10月、昭和57年10月、昭和54年7月調査）※は文部科学省が調査主体となり実施。

（平成18年度の調査から、調査対象者に調査主体が「内閣府」であることを提示した上で実施。）

※ 本資料では、過去の調査結果との比較において、統計学的に有意差（信頼度95%）が認められる回答については、「（増）」または「（減）」と記載している。

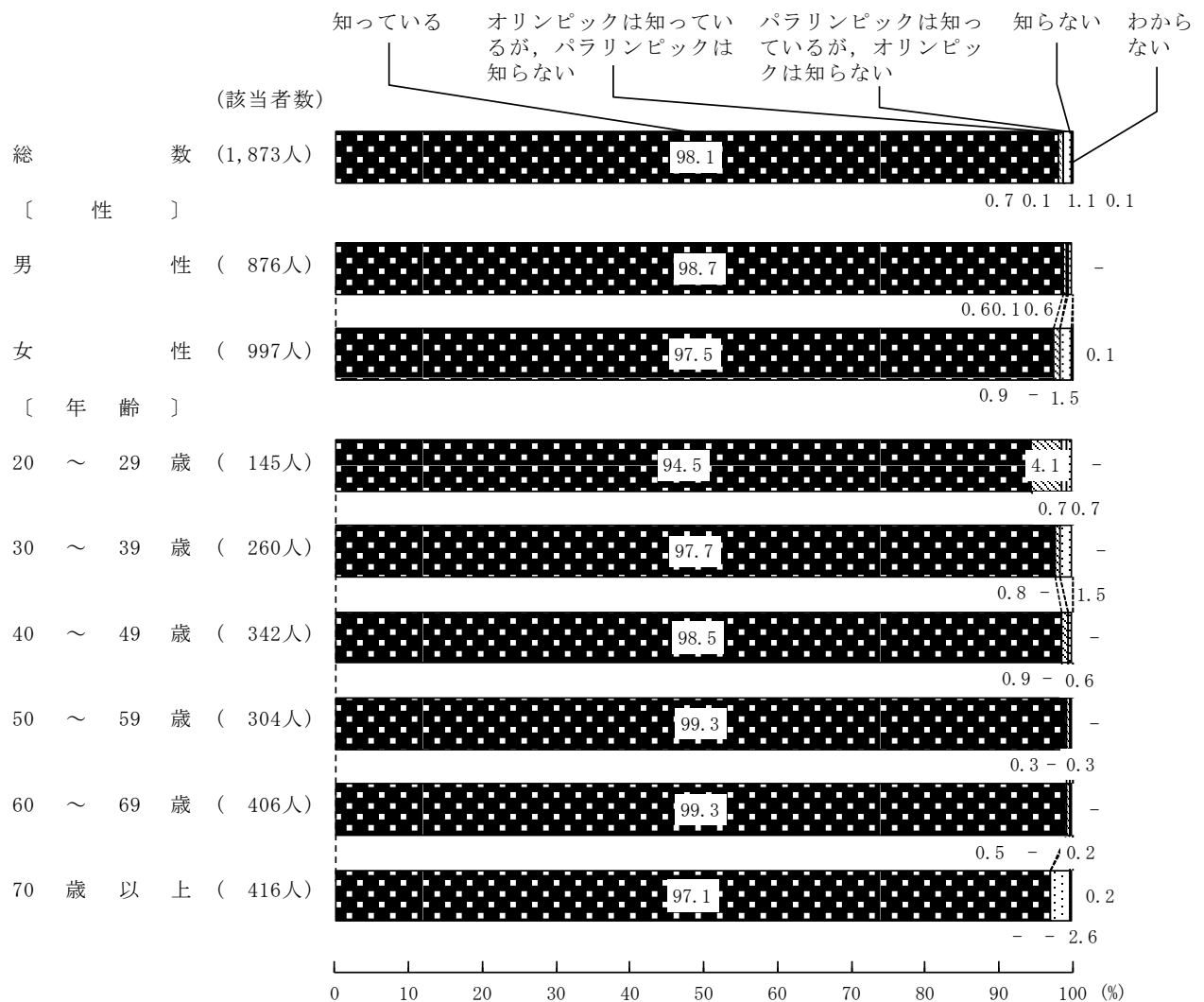
1 東京オリンピック・パラリンピックの周知度・関心度

(1) 東京オリンピック・パラリンピックの周知度

問1 あなたは、2020年に、東京で夏季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されることを知っていますか。この中から1つだけお答えください。

平成 27 年 6 月

- ・知っている 98.1%
- ・オリンピックは知っているが、パラリンピックは知らない 0.7%
- ・パラリンピックは知っているが、オリンピックは知らない 0.1%
- ・知らない 1.1%

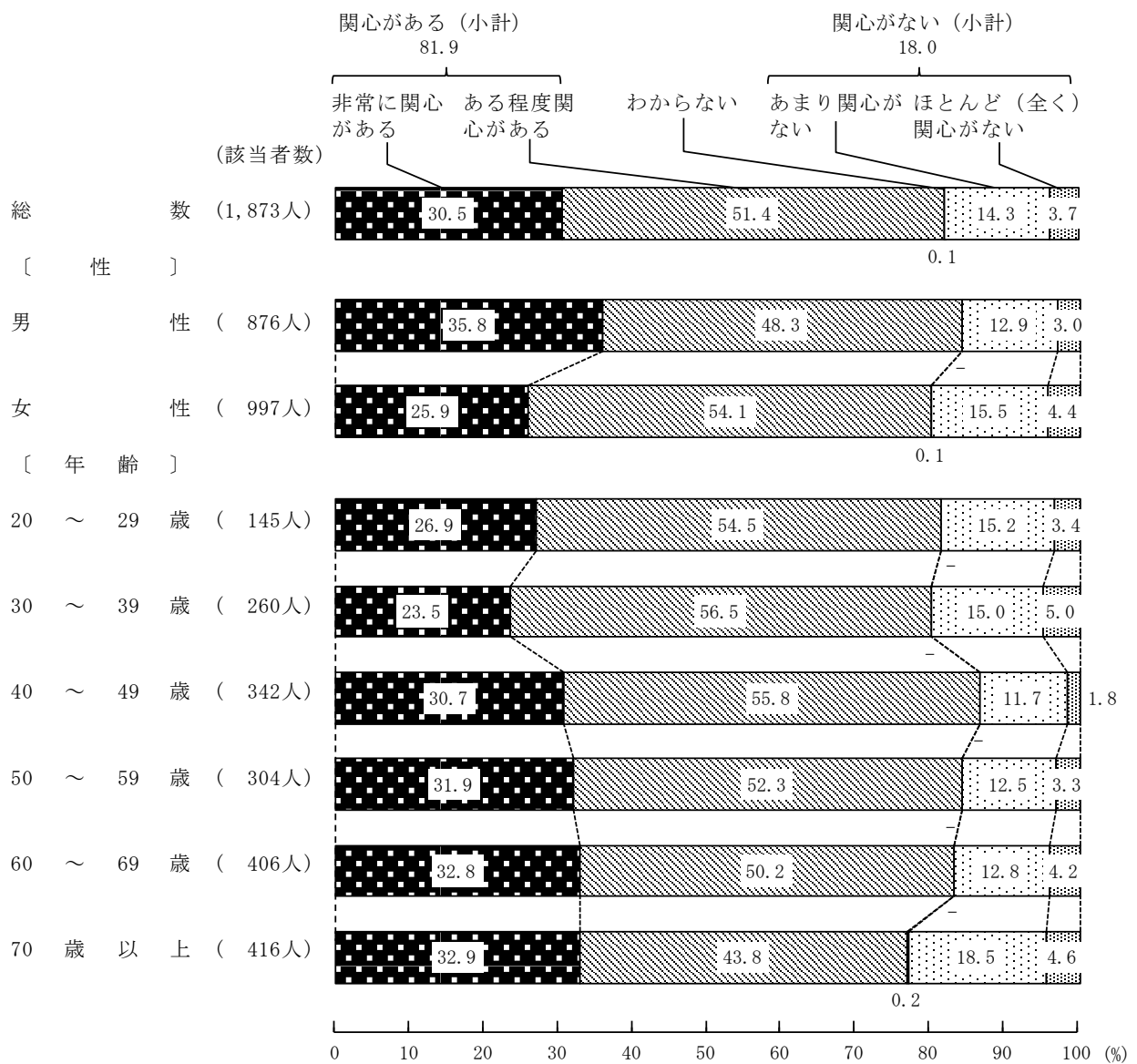


(2) 東京オリンピックの関心度

問2 あなたは、東京オリンピック競技大会に関心がありますか。この中から1つだけお答えください。

平成27年6月

- ・関心がある（小計） 81.9%
- ・非常に関心がある 30.5%
- ・ある程度関心がある 51.4%
- ・関心がない（小計） 18.0%
- ・あまり関心がない 14.3%
- ・ほとんど（全く）関心がない 3.7%

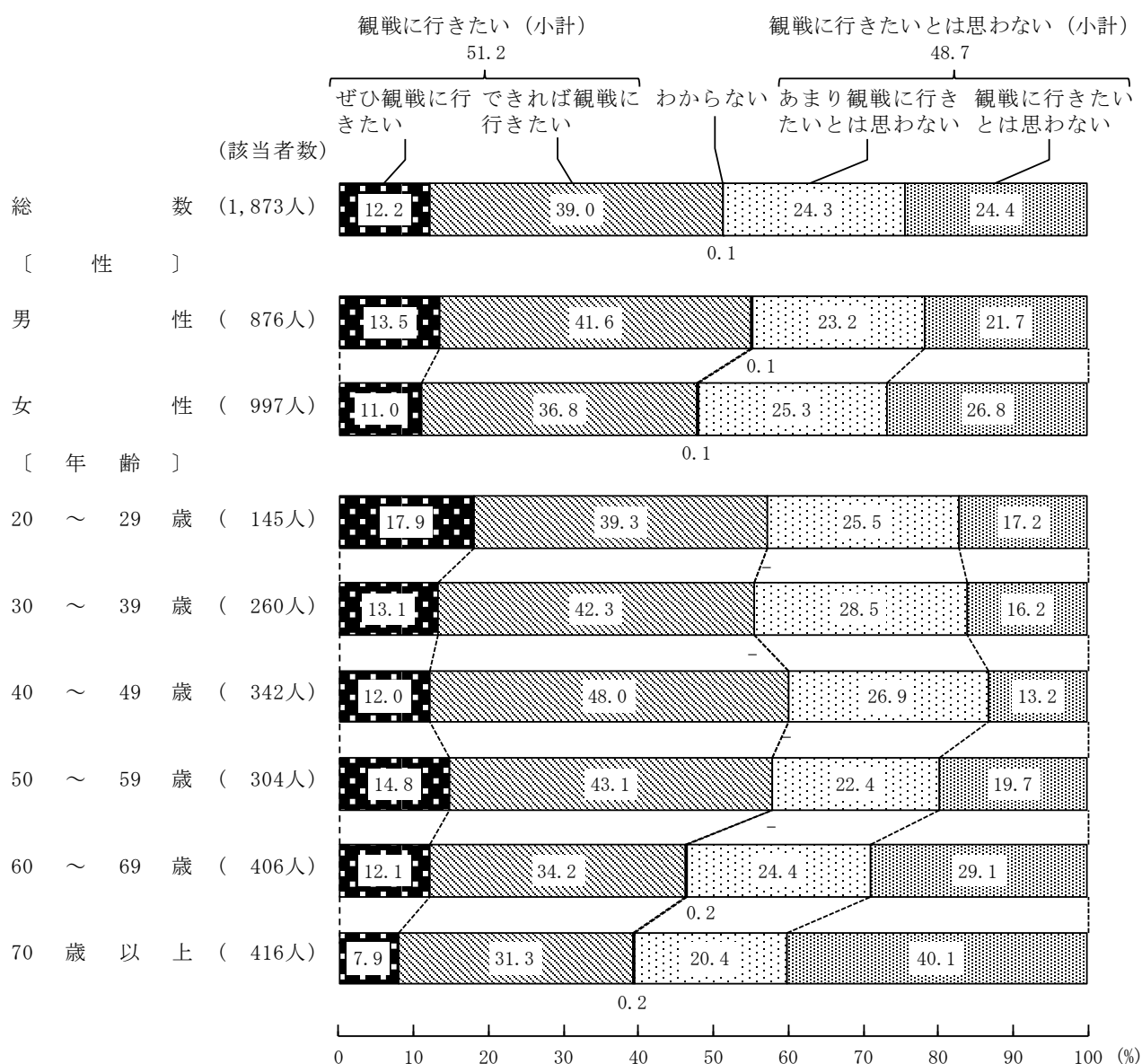


(3) 東京オリンピックを観戦に行きたいか

問3 あなたは、東京オリンピック競技大会を実際に競技場などに観戦に行きたいと思いませんか。この中から1つだけお答えください。

平成27年6月

・観戦に行きたい（小計）	51.2%
・ぜひ観戦に行きたい	12.2%
・できれば観戦に行きたい	39.0%
・観戦に行きたいとは思わない（小計）	48.7%
・あまり観戦に行きたいとは思わない	24.3%
・観戦に行きたいとは思わない	24.4%

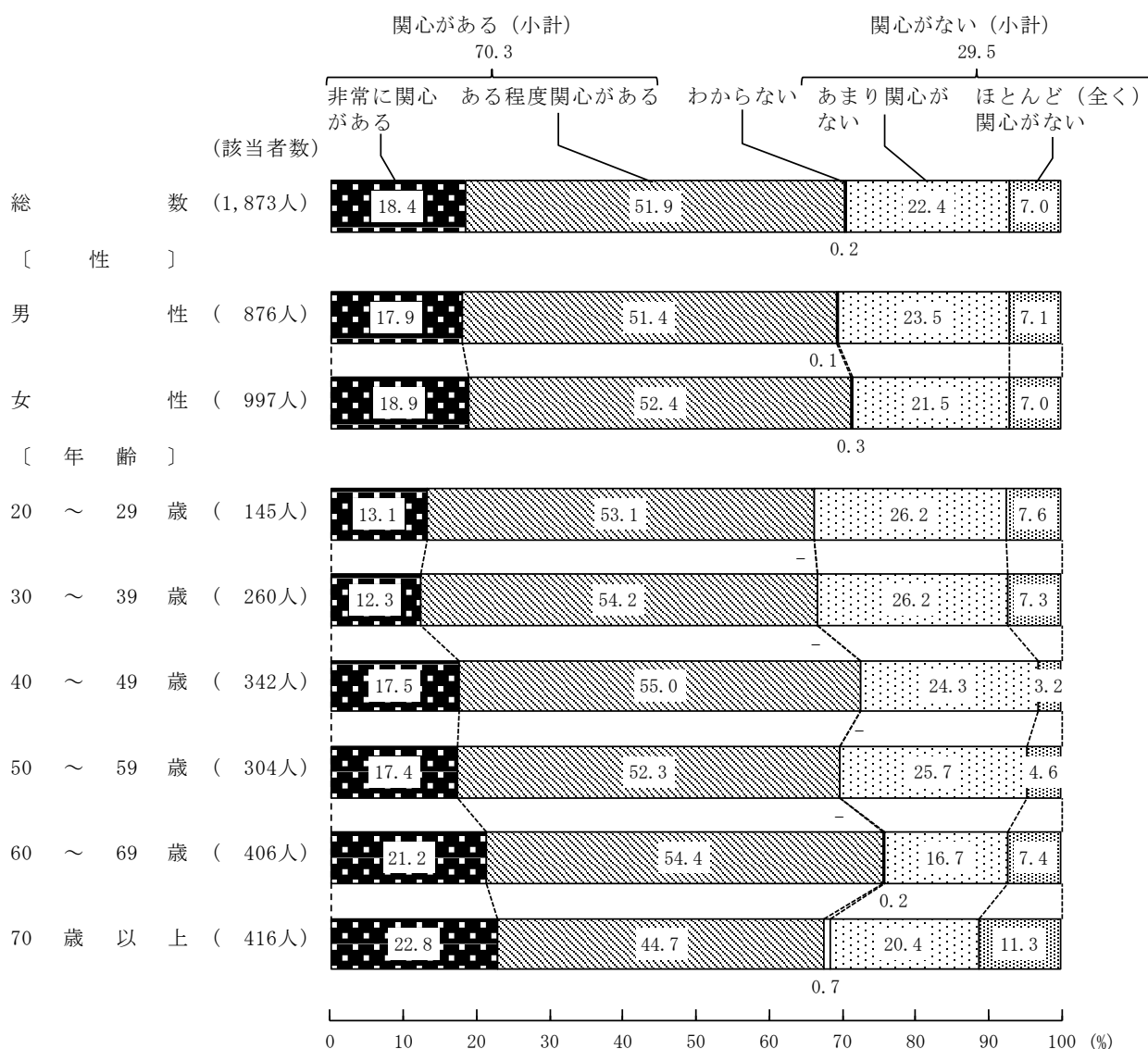


(4) 東京パラリンピックの関心度

問4 あなたは、東京パラリンピック競技大会に関心がありますか。この中から1つだけお答えください。

平成 27 年 6 月

・関心がある（小計）	70.3%
・非常に関心がある	18.4%
・ある程度関心がある	51.9%
・関心がない（小計）	29.5%
・あまり関心がない	22.4%
・ほとんど（全く）関心がない	7.0%

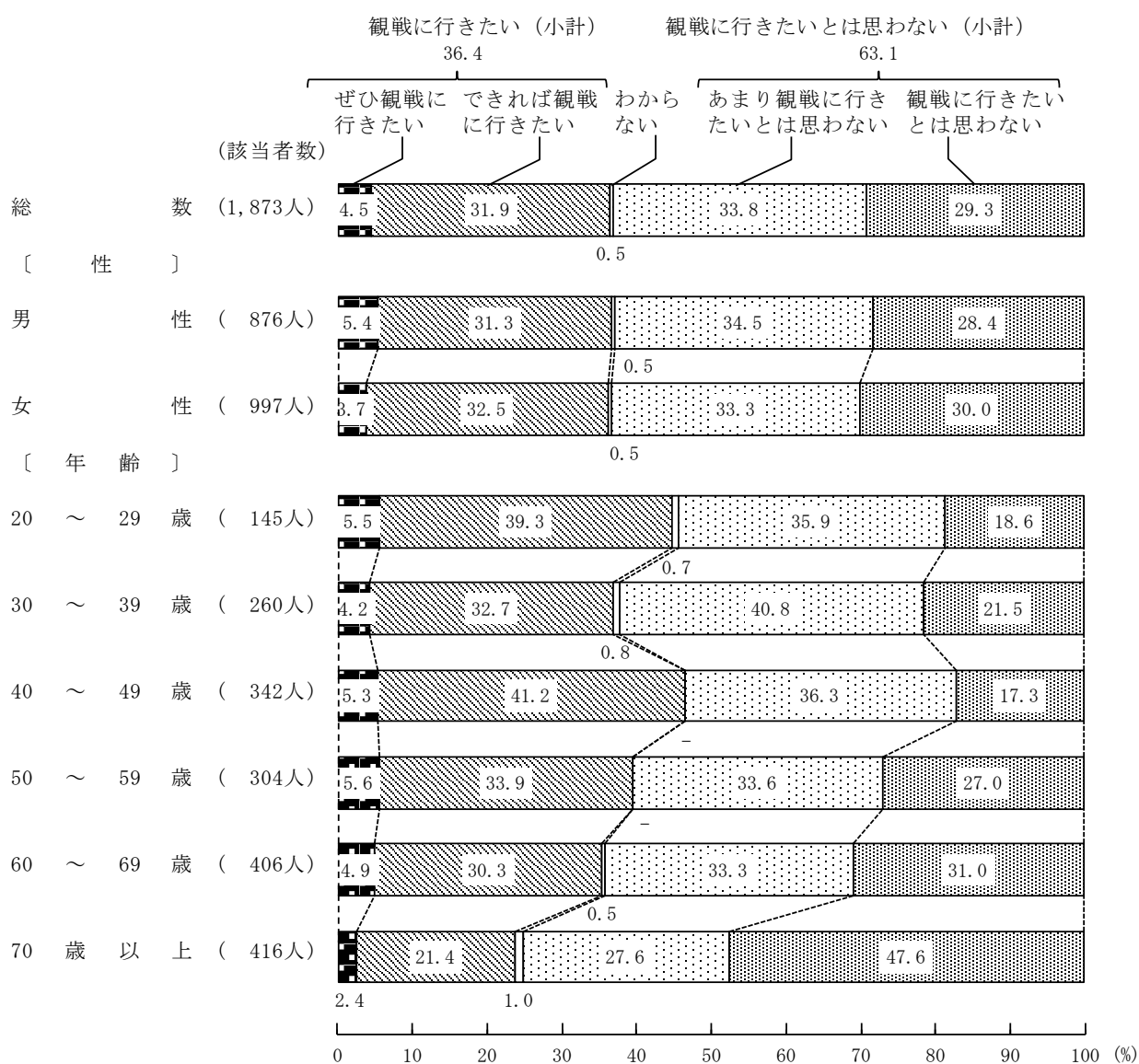


(5) 東京パラリンピックを観戦に行きたいか

問5 あなたは、東京パラリンピック競技大会を実際に競技場などに観戦に行きたいと思えますか。この中から1つだけお答えください。

平成27年6月

- ・観戦に行きたい（小計） 36.4%
- ・ぜひ観戦に行きたい 4.5%
- ・できれば観戦に行きたい 31.9%
- ・観戦に行きたいとは思わない（小計） 63.1%
- ・あまり観戦に行きたいとは思わない 33.8%
- ・観戦に行きたいとは思わない 29.3%

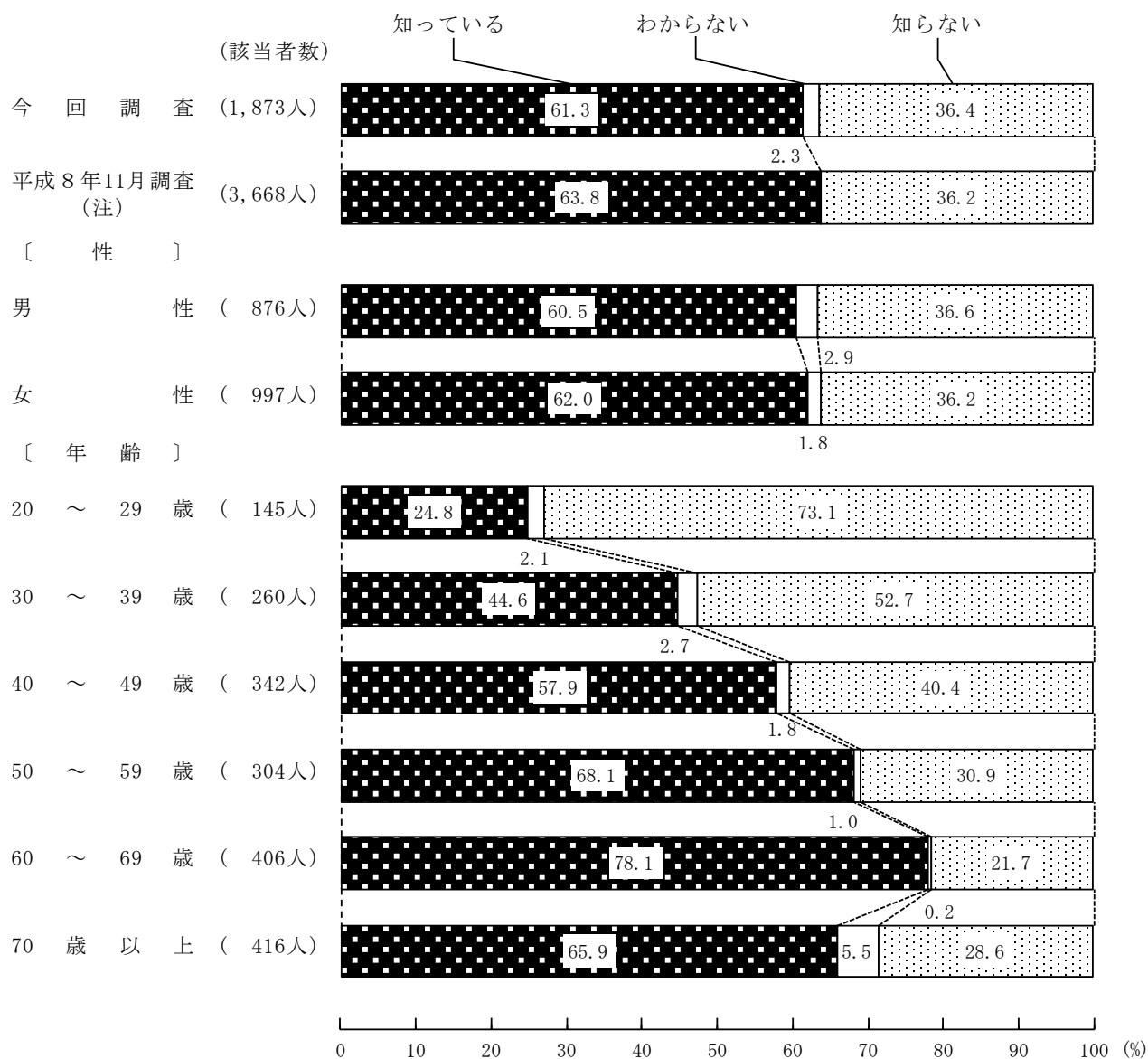


2 東京オリンピック・パラリンピック関連のボランティアに関する意識

(1) 国際競技大会でのボランティア活動の周知度

問6 国際競技大会などが開催される場合、その運営に多くの人がボランティアとして参加していますが、あなたは、このようなボランティア活動について知っていますか、それとも知りませんか。

	平成8年11月	→	平成27年6月
・知っている	63.8%		61.3%
・知らない	36.2%		36.4%



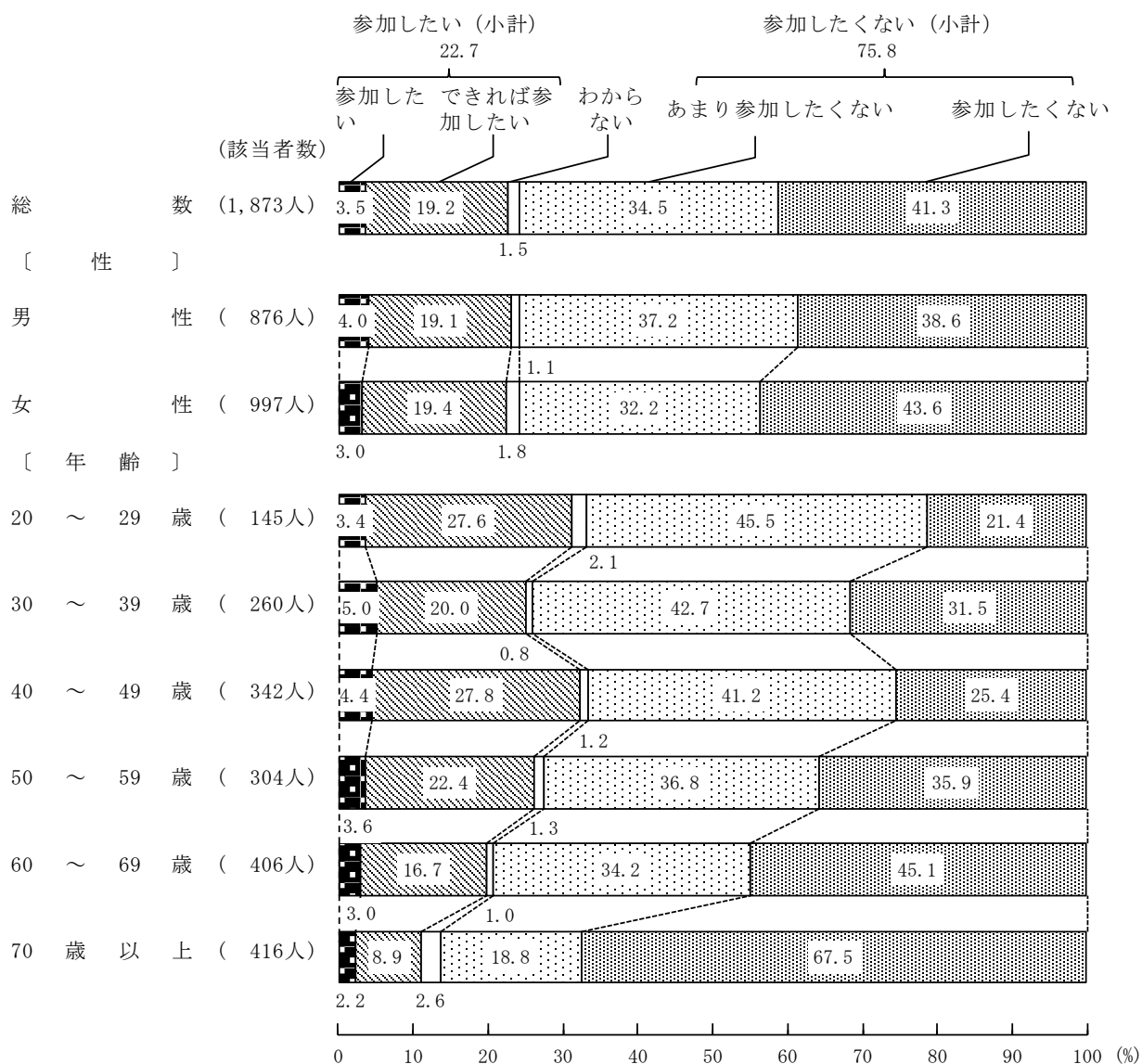
(注) 平成8年11月調査では、「わからない」は調査していない。

(2) 東京オリンピック・パラリンピックでのボランティア活動への参加意向

問7 あなたは、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される際に、ボランティアとして大会に参加しようと思いませんか。この中から1つだけお答えください。

平成27年6月

- ・参加したい (小計) 22.7%
- ・参加したい 3.5%
- ・できれば参加したい 19.2%
- ・参加したくない (小計) 75.8%
- ・あまり参加したくない 34.5%
- ・参加したくない 41.3%

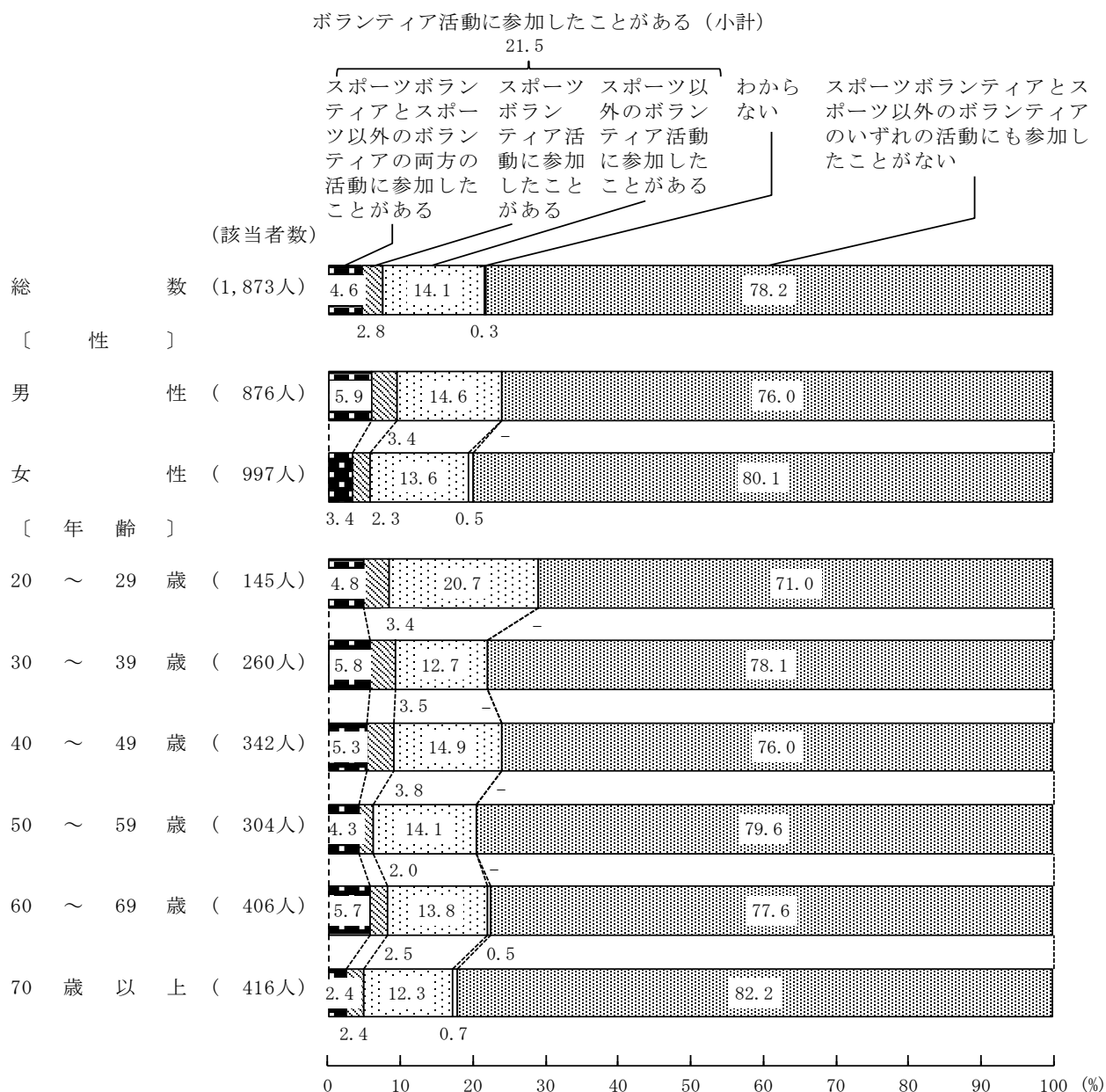


(3) ボランティア活動の経験

問8 あなたは、過去3年間にスポーツボランティアやスポーツ以外のボランティア活動に参加したことがありますか。この中から1つだけお答えください。

平成27年6月

- ・ボランティア活動に参加したことがある (小計) 21.5%
- ・スポーツボランティアとスポーツ以外のボランティアの両方の活動に参加したことがある 4.6%
- ・スポーツボランティア活動に参加したことがある 2.8%
- ・スポーツ以外のボランティア活動に参加したことがある 14.1%
- ・スポーツボランティアとスポーツ以外のボランティアのいずれの活動にも参加したことがない 78.2%



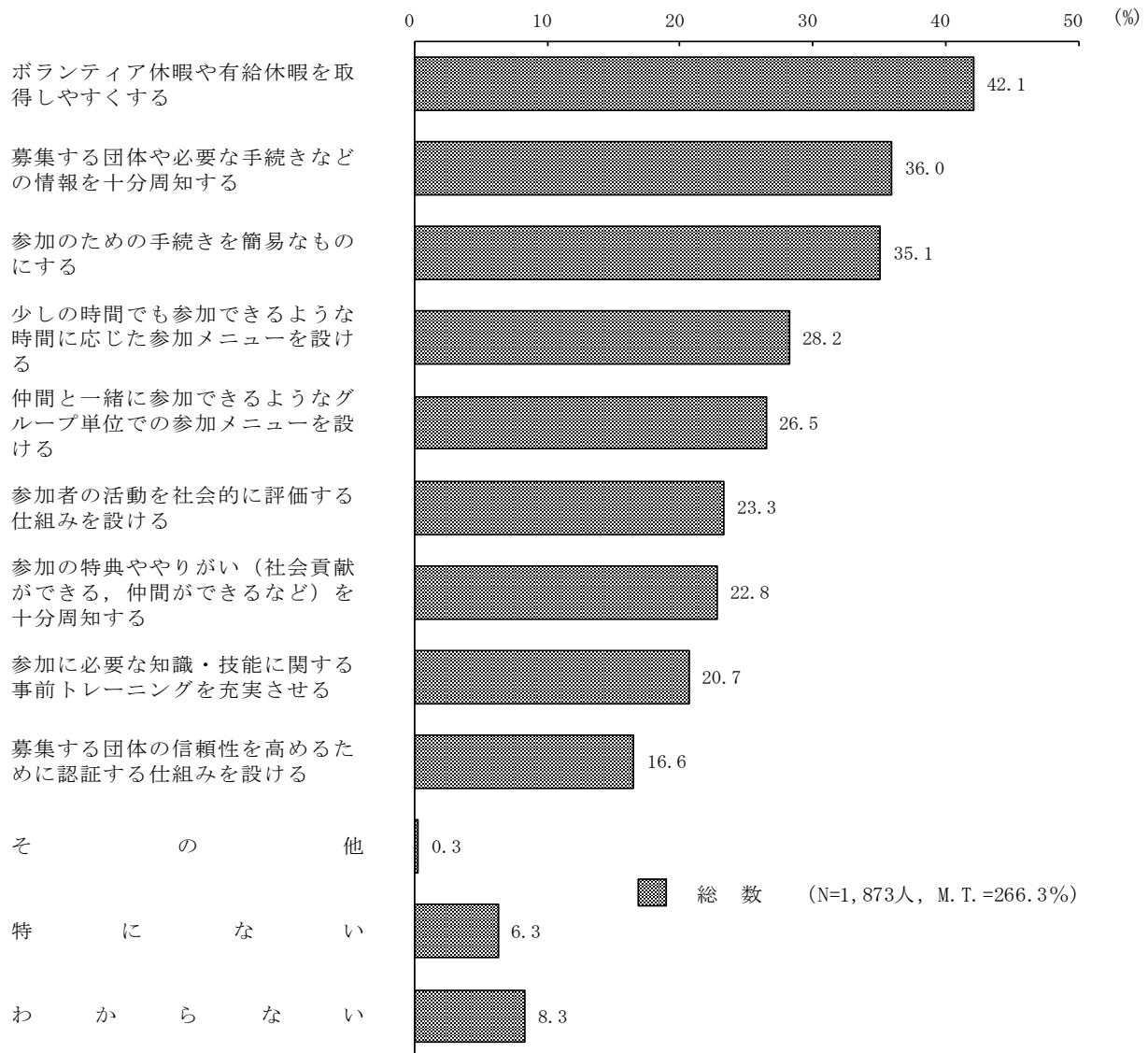
(4) スポーツボランティア活動への参加を促すための取組

問9 東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、日本全国においてスポーツボランティア活動への参加を促すためには、どのような取り組みが有効と考えますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)
平成27年6月

- ・ボランティア休暇や有給休暇を取得しやすくする 42.1%
- ・募集する団体や必要な手続きなどの情報を十分周知する 36.0%
- ・参加のための手続きを簡易なものにする 35.1%
- ・少しの時間でも参加できるような時間に応じた参加メニューを設ける 28.2%
- ・仲間と一緒に参加できるようなグループ単位での参加メニューを設ける 26.5%

(複数回答)



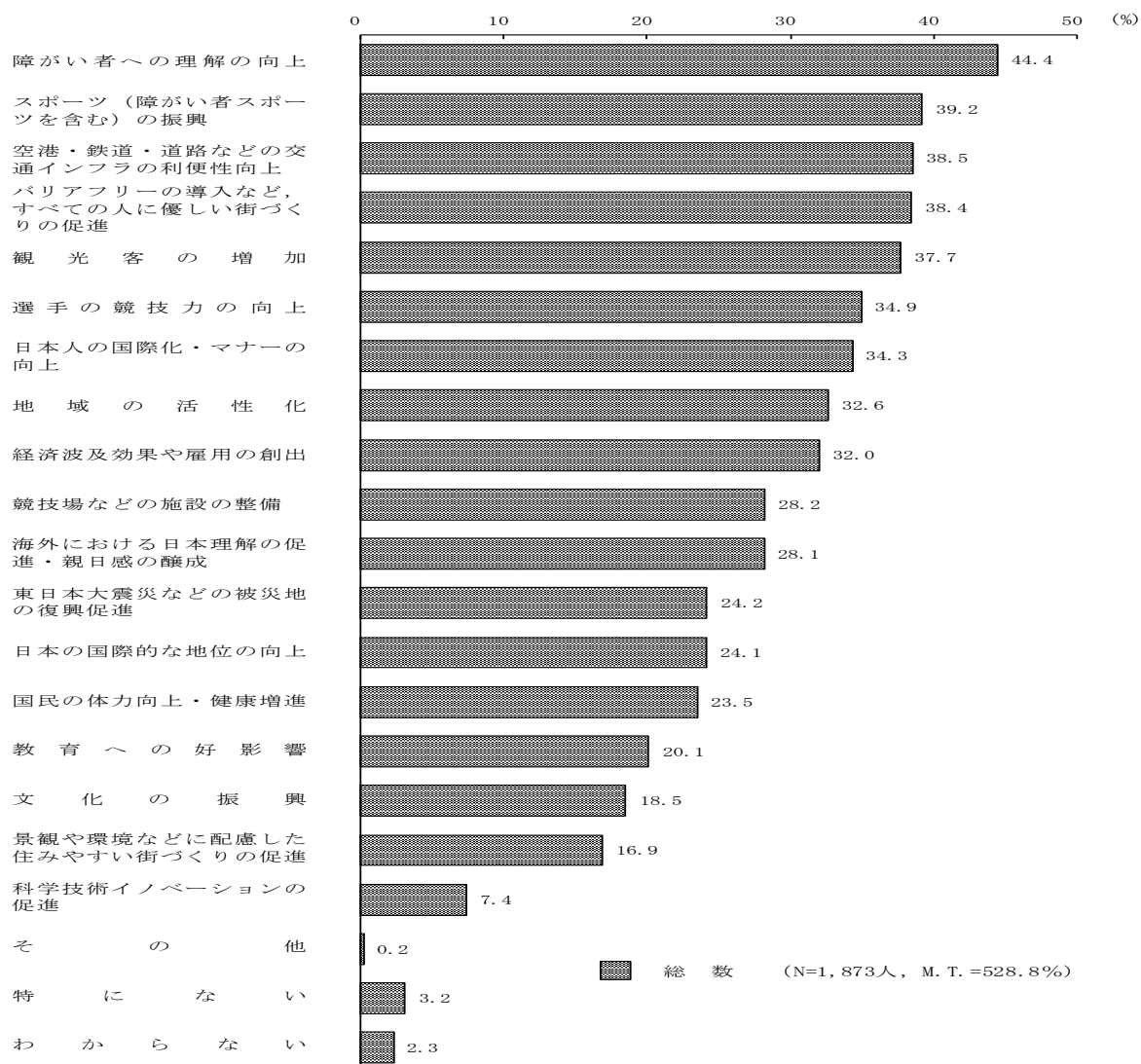
3 東京オリンピック・パラリンピックの効果等に関する意識
 (1) 東京オリンピック・パラリンピック開催で期待される効果

問10 あなたは、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を通じて、日本全国にどのような効果をもたらされることを期待しますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位9項目)
 平成27年6月

・障がい者への理解の向上	44.4%
・スポーツ（障がい者スポーツを含む）の振興	39.2%
・空港・鉄道・道路などの交通インフラの利便性向上	38.5%
・バリアフリーの導入など、すべての人に優しい街づくりの促進	38.4%
・観光客の増加	37.7%
・選手の競技力の向上	34.9%
・日本人の国際化・マナーの向上	34.3%
・地域の活性化	32.6%
・経済波及効果や雇用の創出	32.0%

(複数回答)

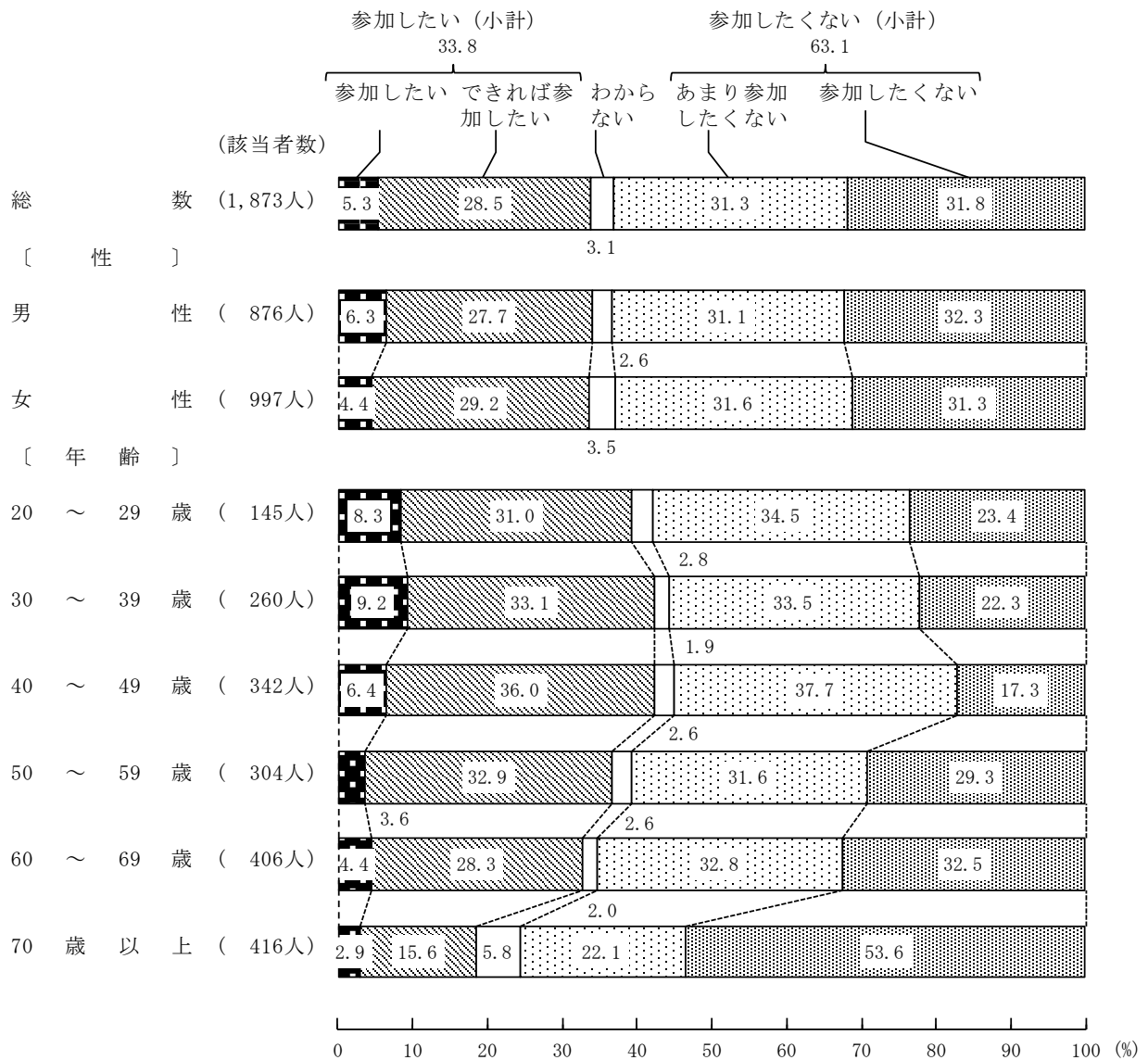


(2) 文化イベントのプログラムへの参加意向

問 1 1 オリンピック憲章では、オリンピック村の開村期間中、文化イベントのプログラムを計画することが規定されており、2020年の東京大会では、リオ五輪後から東京大会までの4年間、文化イベントのプログラムを全国津々浦々で行うことを予定しています。あなたは、文化イベントのプログラムに参加しようと思いますか。この中から1つだけお答えください。

平成 27 年 6 月

- ・参加したい (小計) 33.8%
- ・参加したい 5.3%
- ・できれば参加したい 28.5%
- ・参加したくない (小計) 63.1%
- ・あまり参加したくない 31.3%
- ・参加したくない 31.8%

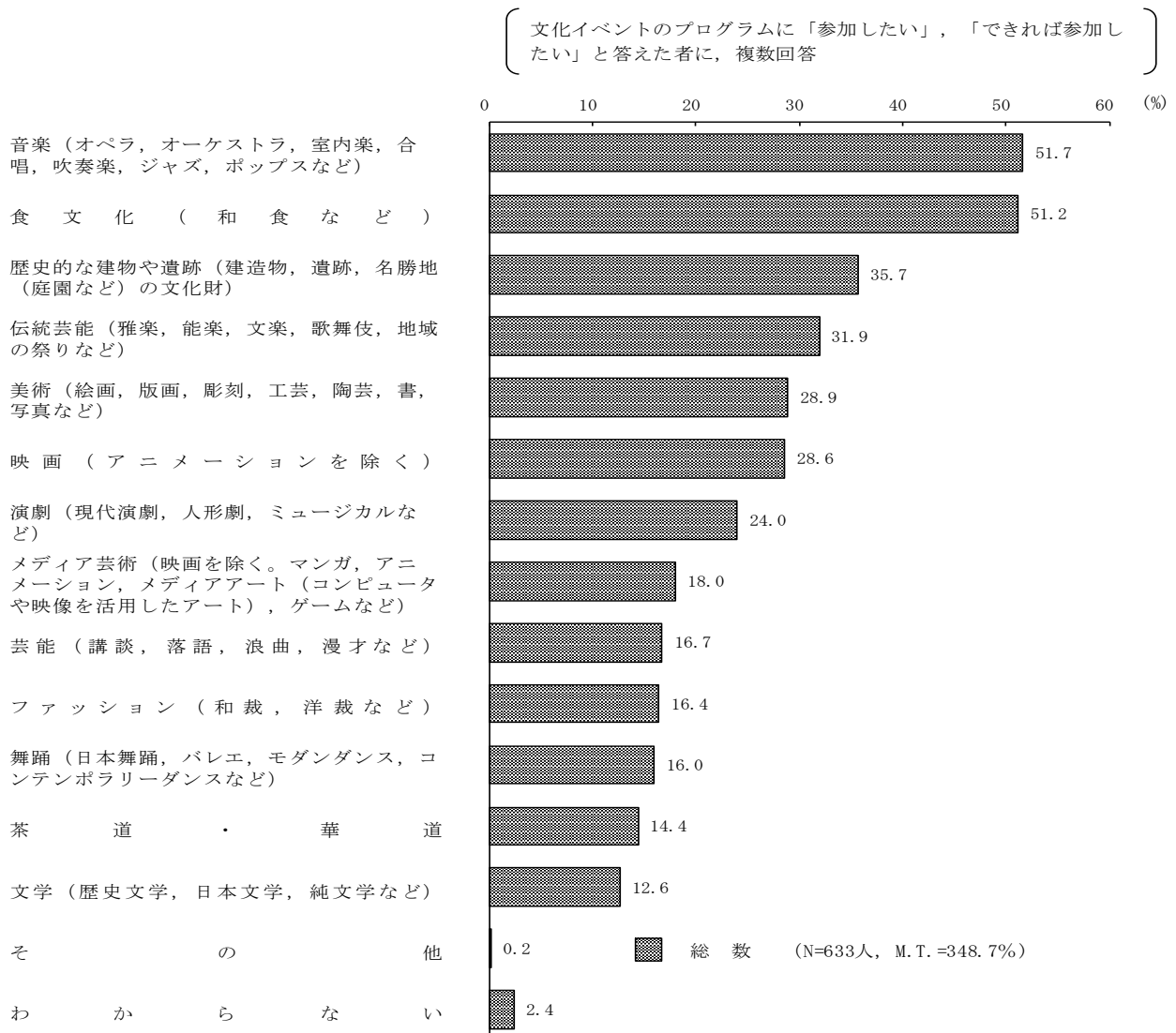


ア 参加したい文化イベント

更問 1（問 1 1 で「参加したい」、「できれば参加したい」と答えた方（633 人）に）
 あなたが、参加したい、またはしてもよいと考える文化イベントは何ですか。この中からいくつでもあげてください。（複数回答）

（上位 7 項目）
 平成 27 年 6 月

・音楽（オペラ、オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップスなど）	51.7%
・食文化（和食など）	51.2%
・歴史的な建物や遺跡（建造物、遺跡、名勝地（庭園など）の文化財）	35.7%
・伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、地域の祭りなど）	31.9%
・美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真など）	28.9%
・映画（アニメーションを除く）	28.6%
・演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカルなど）	24.0%



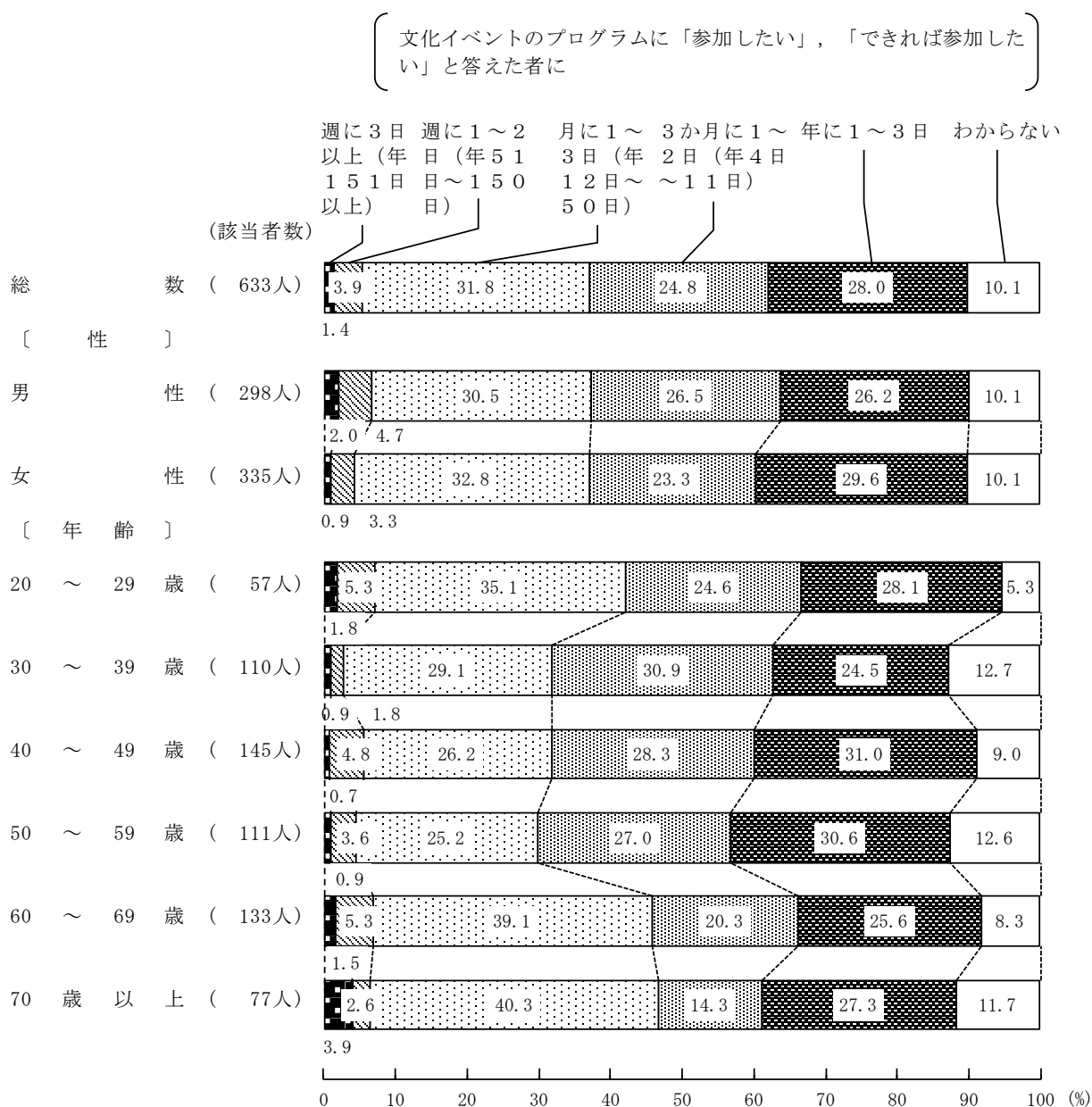
イ 文化的な活動に1年間に参加できる日数

更問2（問11で「参加したい」、「できれば参加したい」と答えた方（633人）に）
 あなたは、文化イベントへの参加などの文化的な活動に、1年間に何日くらい参加することができますか。この中から1つだけお答えください。

平成27年6月

- ・週に3日以上（年151日以上） 1.4%
- ・週に1～2日（年51日～150日） 3.9%
- ・月に1～3日（年12日～50日） 31.8%
- ・3か月に1～2日（年4日～11日） 24.8%
- ・年に1～3日 28.0%

- ・わからない 10.1%



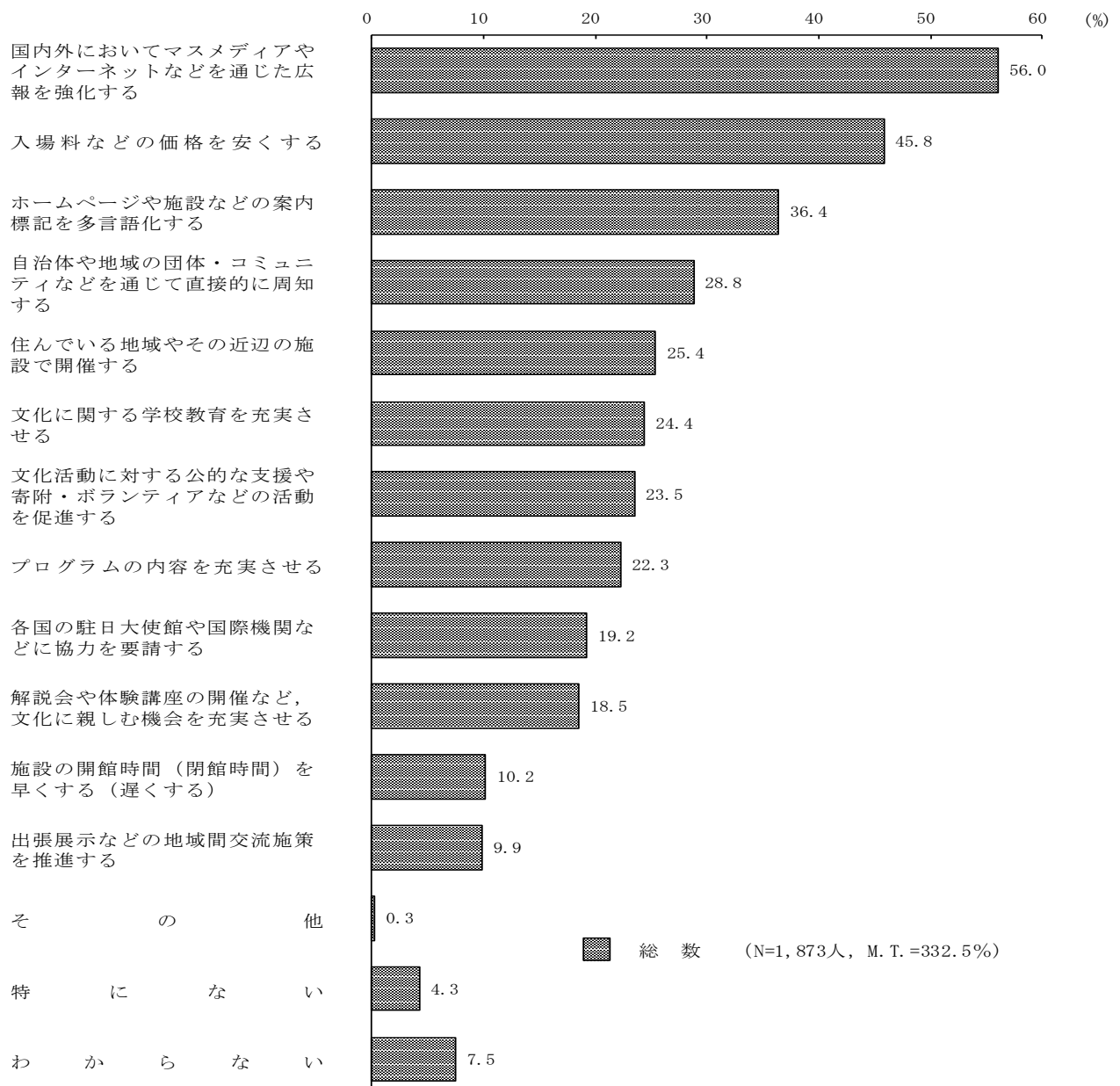
(3) 文化イベントのプログラムの効果的な発信への取組

問12 東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、日本全国において国内外に対する日本文化の発信を効果的に行うためには、文化イベントのプログラムをどのように準備・運営することが有効と考えますか。この中からいくつでもあげてください。
(複数回答)

(上位4項目)
平成27年6月

- ・国内外においてマスメディアやインターネットなどを通じた広報を強化する 56.0%
- ・入場料などの価格を安くする 45.8%
- ・ホームページや施設などの案内標記を多言語化する 36.4%
- ・自治体や地域の団体・コミュニティなどを通じて直接的に周知する 28.8%

(複数回答)



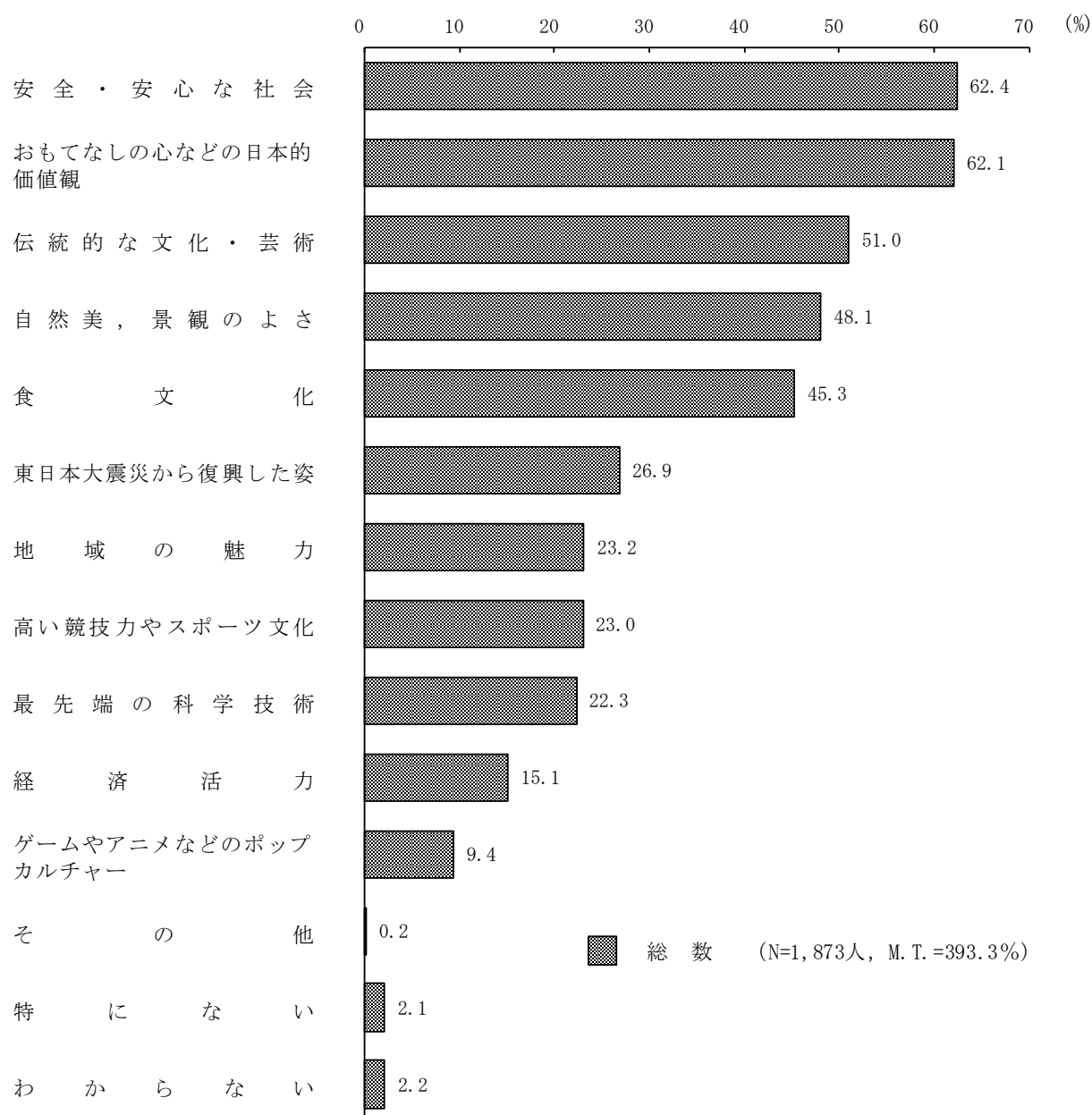
(4) 世界に対して日本の何を発信するか

問13 あなたは、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を通じて、世界に対して日本の何を発信したいですか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)
平成27年6月

・安全・安心な社会	62.4%
・おもてなしの心などの日本的価値観	62.1%
・伝統的な文化・芸術	51.0%
・自然美、景観のよさ	48.1%
・食文化	45.3%

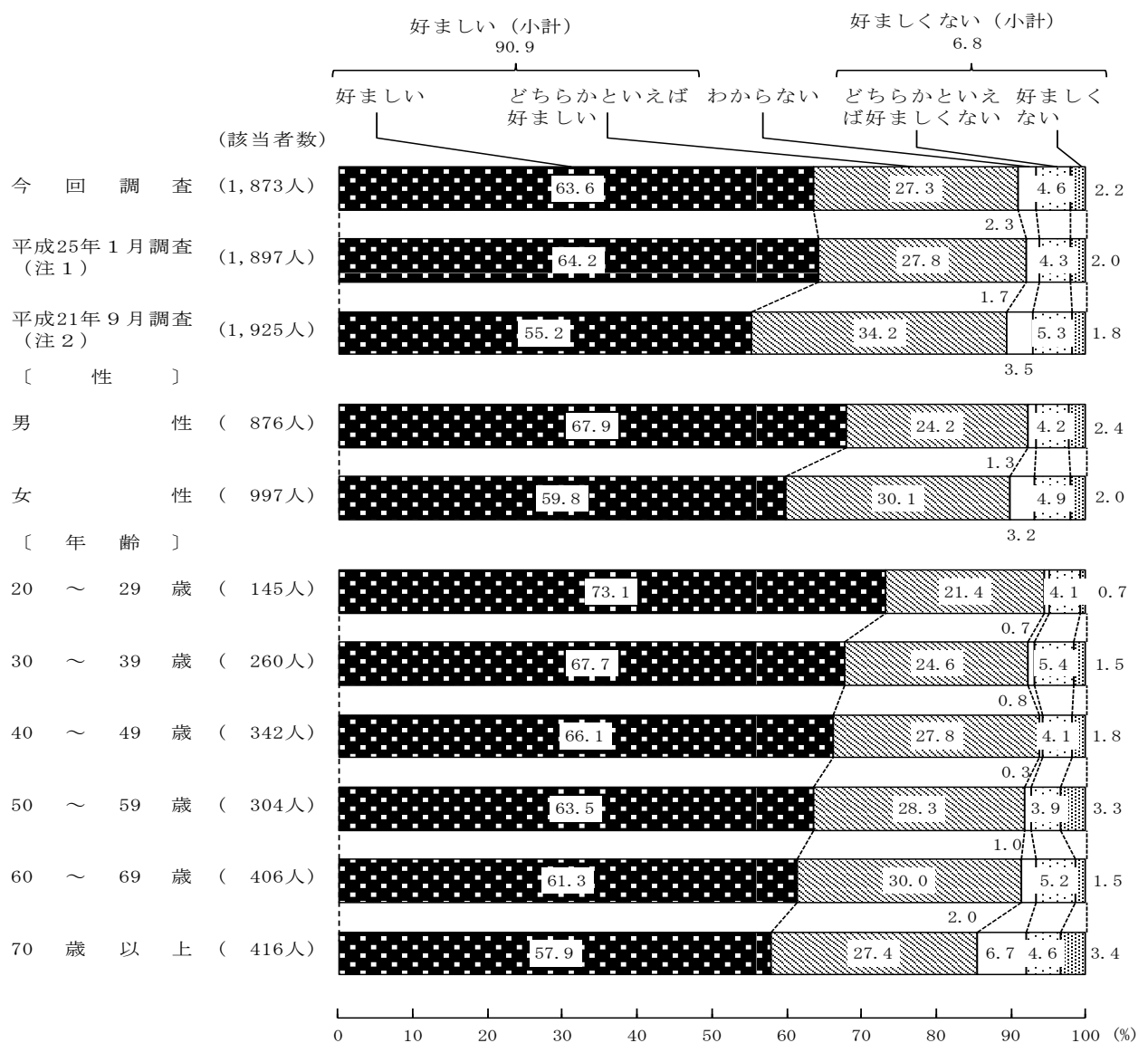
(複数回答)



(5) 国際大会を我が国で開催することについて

問14 あなたは、東京オリンピック・パラリンピック競技大会や世界選手権大会などの国際大会を我が国で開催することについてどう思いますか。この中から1つだけお答えください。

	平成25年1月	→	平成27年6月
・好ましい (小計)	92.0%		90.9%
・好ましい	64.2%		63.6%
・どちらかといえば好ましい	27.8%		27.3%
・好ましくない (小計)	6.3%		6.8%
・どちらかといえば好ましくない	4.3%		4.6%
・好ましくない	2.0%		2.2%



(注1) 平成25年1月調査では、「あなたは、オリンピック・パラリンピック競技大会や世界選手権大会などの国際大会を我が国で開催することについてどう思いますか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

(注2) 平成21年9月調査では、「あなたは、オリンピック競技大会や世界選手権大会などの国際大会を我が国で開催することについてどう思いますか。この中から1つだけお答えください。」と聞いている。

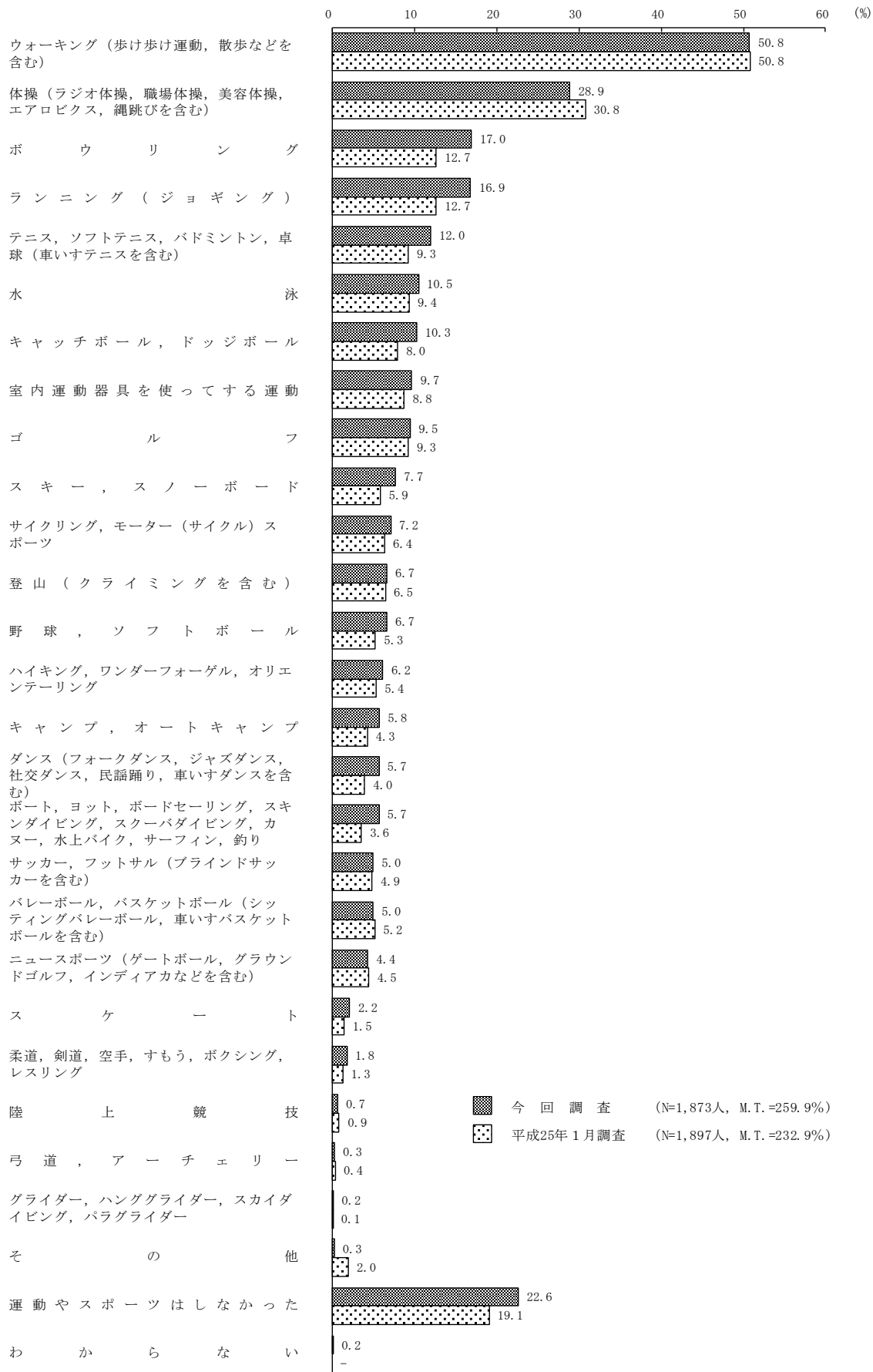
4 運動・スポーツの実施状況とスポーツ振興に関する意識

(1) この1年間に行った運動・スポーツの種目

問15 この中にあなたがこの1年間に行った運動やスポーツがあれば全部あげてください。
学校の体育の授業として行ったものや、職業として行ったものは除きます。(複数回答)

	(上位4項目)	
	平成25年1月	平成27年6月
・ウォーキング(歩け歩け運動、散歩などを含む)	50.8%	→ 50.8%
・体操(ラジオ体操、職場体操、美容体操、 エアロビクス、縄跳びを含む)	30.8%	→ 28.9%
・ボウリング	12.7%	→ 17.0%(増)
・ランニング(ジョギング)	12.7%	→ 16.9%(増)
・運動やスポーツはしなかった	19.1%	→ 22.6%(増)

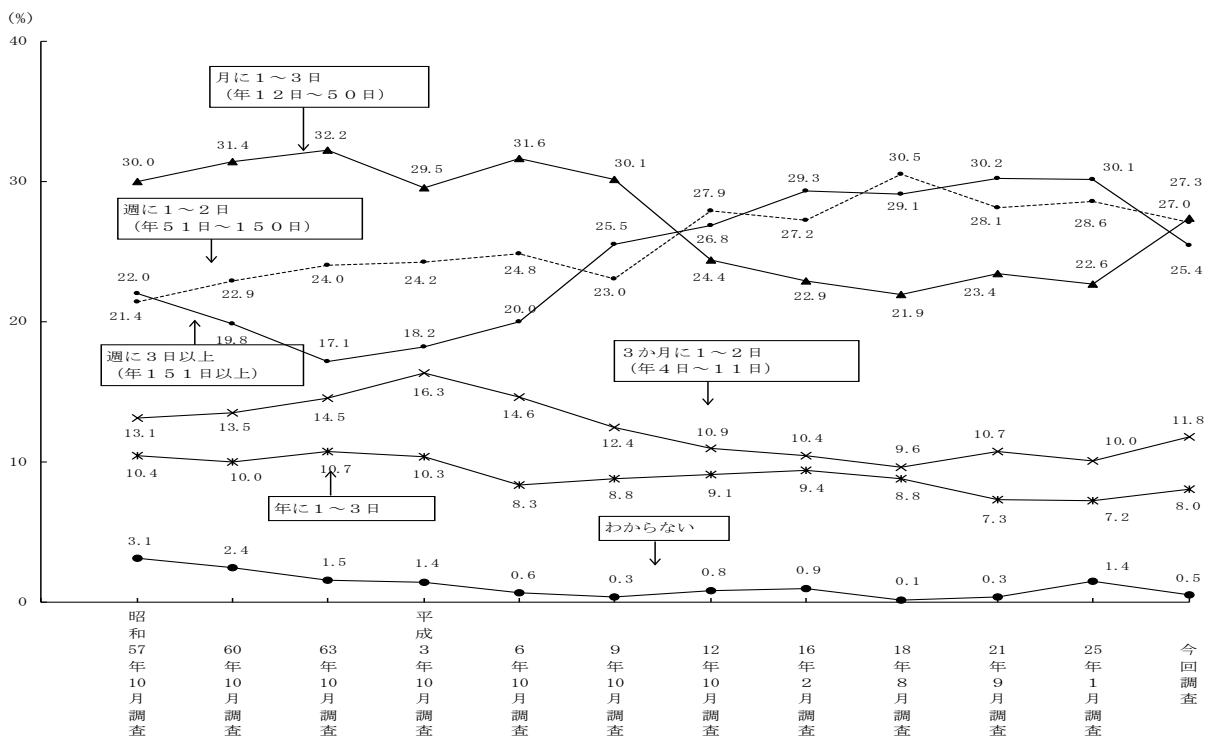
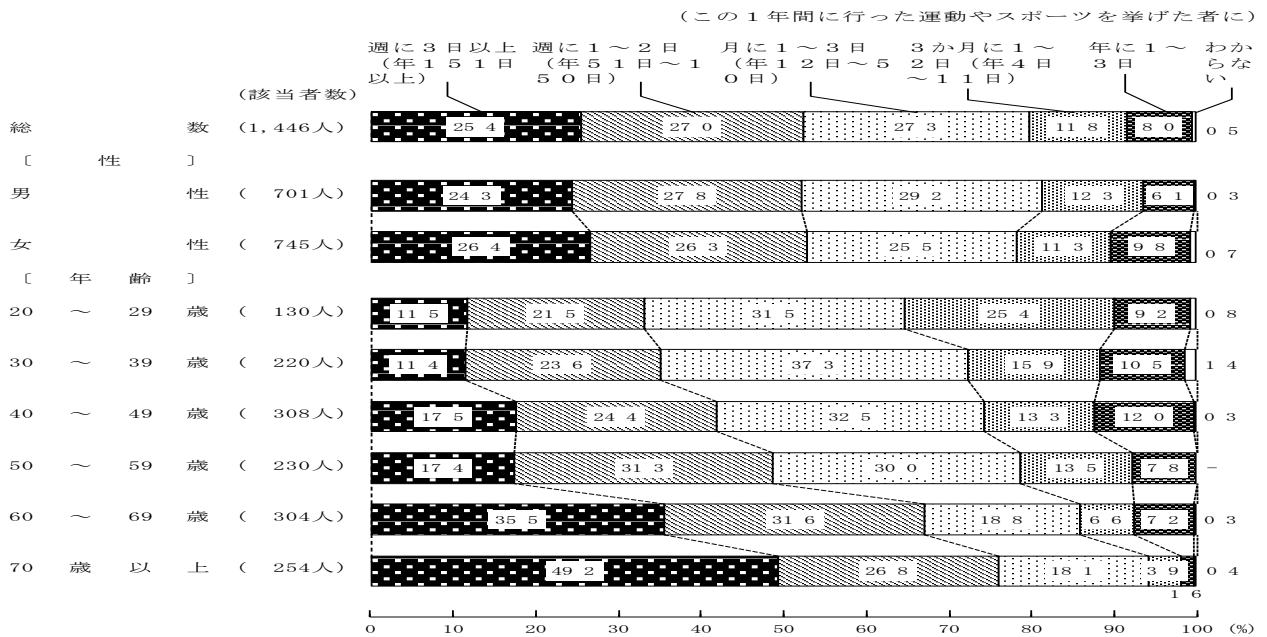
(複数回答)



ア この1年間に行った運動・スポーツの日数

更問 a 1 (問15で「この1年間に行った運動やスポーツ」を答えた方(1,446人)に)
その運動やスポーツを行った日数を全部合わせると、1年間に何日くらいになりますか。この中から1つだけお答えください。

	平成 25 年 1 月	平成 27 年 6 月
・週に3日以上 (年151日以上)	30.1%	→ 25.4% (減)
・週に1～2日 (年51日～150日)	28.6%	→ 27.0%
・月に1～3日 (年12日～50日)	22.6%	→ 27.3% (増)
・3か月に1～2日 (年4日～11日)	10.0%	→ 11.8%
・年に1～3日	7.2%	→ 8.0%



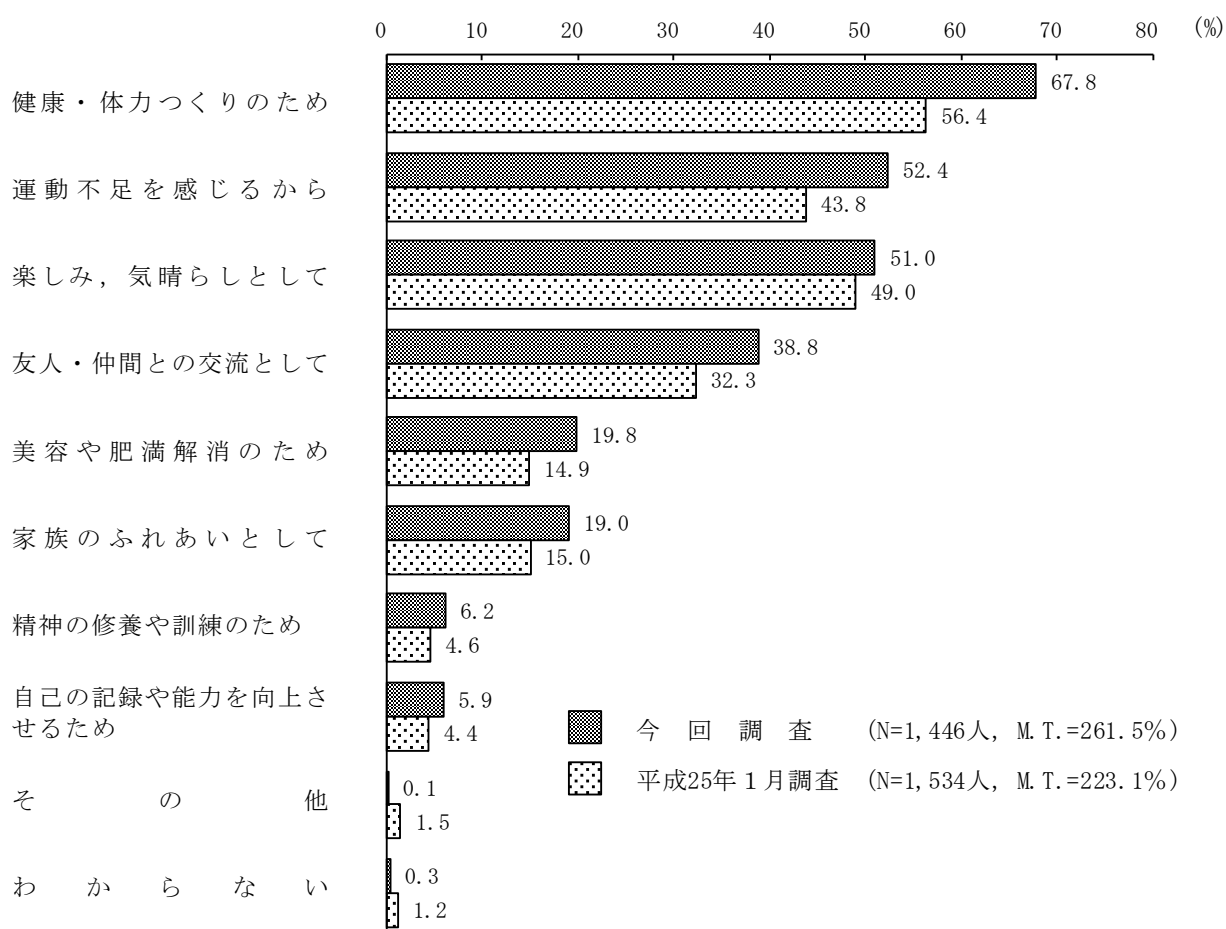
イ 運動・スポーツを行った理由

更問 a 2（問15で「この1年間に行った運動やスポーツ」を答えた方（1,446人）に）
 あなたが運動やスポーツをしたのはどのような理由からですか。この中からいくつかもあげてください。（複数回答）

（上位4項目）

	平成25年1月	平成27年6月
・健康・体力づくりのため	56.4%	67.8%（増）
・運動不足を感じるから	43.8%	52.4%（増）
・楽しみ、気晴らしとして	49.0%	51.0%
・友人・仲間との交流として	32.3%	38.8%（増）

（この1年間に行った運動やスポーツを挙げた者に、複数回答）



ウ 運動・スポーツを行わなかった理由

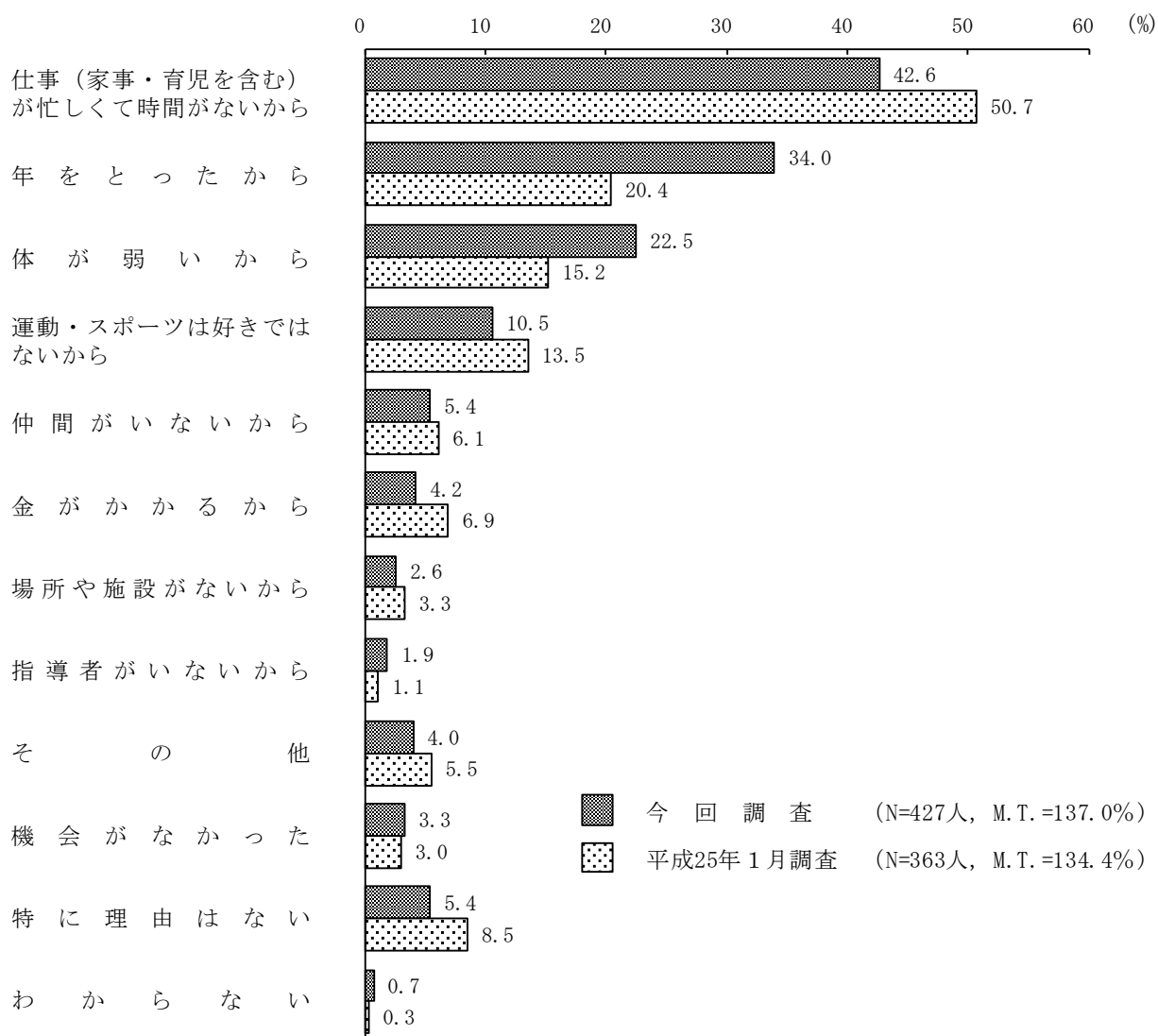
更問 b (問 15 で「運動やスポーツはしなかった」、「わからない」と答えた方 (427 人) に) この 1 年間に、運動やスポーツをしなかったのはどのような理由からですか。この中からいくつかもあげてください。(複数回答)

(上位 4 項目)

平成 25 年 1 月 平成 27 年 6 月

・仕事(家事・育児を含む)が忙しくて時間がないから	50.7%	→	42.6% (減)
・年をとったから	20.4%	→	34.0% (増)
・体が弱いから	15.2%	→	22.5% (増)
・運動・スポーツは好きではないから	13.5%	→	10.5%

この 1 年間に「運動やスポーツはしなかった」、「わからない」と答えた者に、複数回答



(2) スポーツ振興についての国や地方公共団体への要望

問16 スポーツをもっと振興させるために、国や都道府県または市町村に今後どのようなことに力を入れてもらいたいと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)

平成25年1月 平成27年6月

・年齢層にあったスポーツ・レクリエーションプログラムの開発普及	33.3%	→	40.1% (増)
・各種スポーツ行事・大会・教室の開催	35.4%	→	35.9%
・学校体育施設の開放・整備	35.5%	→	35.2%
・地域のクラブやサークルの育成	29.1%	→	30.6%
・スポーツ指導者の養成	34.9%	→	28.7% (減)

(複数回答)

